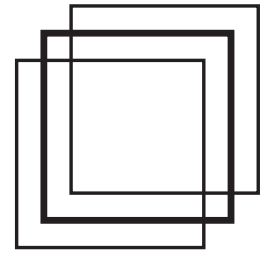


おわりに
今後の「チームあさって」
—NEW STYLE を築く—



これまで半年間活動してきて、たくさん
のこをやってきましたが、やり残している
ことも実はたくさんあります。

なかでも僕らが初めの頃からやりたかった
「江戸川区長との面談」をまだ実現できて
いません。メンバーとは「区長にどーん！」と
いう合言葉で話し合ってきました。この活動
について江戸川区長に直接会って話をし、と
にかく知ってもらおう！ と思っています。
正直に言うと、区内で起きた事件なので、区
長にだって、ホントは僕たちと一緒に活動し
てもらいたいぐらいの気持ちがあります。も
ちろん、実際はいろいろ忙しいだろうし、立
場が違うので、一緒にとというのは無理だと思
います。ただ、僕たちが調査してきたことを
少しでも参考にしてもらい、もっと子どもの
視点から児童虐待防止に力を注いでほしいの
です。だから、直接話がしたいのです。

ほかにも心残りがあります。それは「都内
全児童相談所視察」です。僕らは「児相スタ
ンプラリー」と言っています。これも終わっ
ていません。児童虐待について考えるにあ
たり、切っても切れない関係なのが児童相談
所です。その児童相談所は東京都内に11か所
あるそうです。僕たちは都内2か所の児童相
談所に行きましたが、外観も機能の範囲も違
うことを知りました。一時保護所はまだ見
ていません。この計画は、児童虐待につ
いて、救済や保護、そしてその先をも、子
どもの視点で考えていくなら、都内の
児童相談所ぐらいは全部見てまわろう！
というのが始まりで

す。キャンペーンはひとまず終わりますが、
僕たちの「都内全児童相談所視察（児相スタ
ンプラリー）」は継続していく予定です。

いままでNPO活動やボランティア活動は、
僕たち子ども・若者から見ると「優等生が
やること」「真面目な感じ」「面倒くさい」
などの印象があり、避けられてきました。
それは、活動の中にある昔からのやり方
や大人たちのやり方が、僕たちに抵抗感
を与えていたと思います。僕たち「チ
ームあさって」では、会議や計画を、「自
由」で、「ゆるやか」で（グダグダとも
言う！）、「楽しい」やり方でや
ってきました。いつも「NEW STYLE」
を意識してやっています。これまでの
やり方でなくても進めていけるので
、自分たちがやりたいやり方でも
やっていたいので、もっと子ども
・若者もいろいろな活動をして
みたいと思います。もちろん、
いつも「自由」「ゆるやか」「
楽しい」わけではなく、集中
すべきときはスイッチを切り
替え、真剣にやっています
…(^ ^)v

だ・か・ら、チームあさってのよ
うな「NEW STYLE」な活動が、
日本中いや世界中に広ま
っていけばいいなと思
います。

僕たちはこれから先も活動しま
くります！

若者よ！（…僕たちも若者
だけど…）

もっと社会参加しようぜ！

（けんたろう）



ご意見・ご相談ください

チームあさっての活動についてのご意見、またはチームあさってに
考えてほしいことや協力してほしいことがあれば、ご連絡ください。



チームあさって連絡先

〒132-0033 東京都江戸川区東小松川3-35-13-204
小松川市民ファーム内 江戸川子どもおんぶず
F A X 03-3654-9188 Eメール eko@mbm.nifty.com

チームあさってレポート 冒険の書 vol.1

2010年10月3日第1版発行 編集：チームあさって 頒布価格：1,000円
©TeamAsatte, 2010, printed in Japan 本書の許可のない複写・複製・転載を固く禁じます。